

Title	編集後記
Sub Title	
Author	矢内原
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1967
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.60, No.1 (1967. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19670101-0131

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

次号目次

論 説

労働供給理論における恒常所得仮説の
経験的有效性に関する問題点……………小尾恵一郎
低開発国問題への一つの基本的視角……………深海博明
——経済援助の経済学の
最近の展開を手がかりにして——

戦前日本の労働組合……………小松隆二
——石川島造船所における
労資関係をめぐって(一)——

研究ノート

主成分分析について……………高橋潤二郎

書 評

大前翔郎・池田信共著

『日本労働運動史論——大正十年の

川崎・三菱神戸両造船所争議の研究』……………飯田 鼎

大熊一郎・浜田文雅著

『国民所得論』……………鳥居泰彦

新刊紹介

前号目次

論 説

「世界恐慌期における
ドイツの財政過程」分析・序説……………大島通義
ロバート・オウエンと
ウィリアム・ゴドウィン(下)……………白井 厚
ルソー「社会契約論」の
理論構造と資本主義(上)……………野地洋行

日本近代社会経済思想史研究の
方法と対象にかんする若干の考察(一)……………田中 明
——丸山思想史学の批判的再評価——

研究ノート

第一インターナショナル研究
にかんする最近の動向……………飯田 鼎

書 評

飯田 鼎著

『マルクス主義における革命と改良』……………玉井 茂

——第一インターナショナルにおける
階級、体制および民族の問題——

安川正彬著

『人口の経済学』……………矢崎武夫

新刊紹介

編集後記

法隆寺の西院を出て、東大門から東院の四脚門に至る道は、「鐘がなるなり法隆寺」の有名な道であるが、実はこの道は現在の西院、東院の建造物の方位から、約一〇度西南から東北に振れているのである。

第二次大戦後に建造物の解体修理・発掘が進むにつれ、東院・伝法堂の地下から斑鳩宮の遺跡が発見され、これは磁北に対し北で約一二度西に振れており、若草伽藍跡からは同じく約二〇度振れている塔と金堂の遺跡が発見され、これらの方位がだいたい一致することが明らかとなった。法隆寺については、日本書紀の天智天皇九年の条に「災法隆寺一屋無余大雨雷震」とある記録による「文献派」の再建説と、法隆寺建造物は高麗尺によればほぼ完效が得られることと、焼土の出ないことから、飛鳥以前の建造物であるとすする「実物派」の非再建説が、とくに明治の末年以降、はなばなしく争った。しかし「実物派」の手法の展開は、若草伽藍を旧斑鳩寺すなわち旧法隆寺と認めることによって、かえって再建説に勝利を与えることになってしまったが、これは、学問発達の勝利であって文献派だけでなく、実物派にとっても喜ぶべきことであろう。

昨年の第二回シンポジウムの主題は「日本経済の近代化」であった。このテーマを廻しても、学界にはいろいろ論争が展開されてきた。社会科学の性質上、法隆寺論争のように明白な決着をつけられないかもしれないが、近年の定量的分析の発達は、決着はつかないまでも、真実をしだいに明らかにしてゆくのではないかと思わせる。

(矢内原)

昭和四十二年一月一日発行

◎ 三田学会雑誌 第六十巻 第一号

定価 二〇〇円(送料二円)

東京都港区芝三田二丁目二番地

慶應義塾経済学会

編集兼 代表者 遊 部 久 蔵

電話(43)二二一一一
振替口座番号 東京四四〇五六

印刷者

東京都港区芝三田豊岡町八番地
図書印刷株式会社
木 山 康 夫

半カ年予約購読料(送料共) 二二〇〇円

一カ年 " " 二四〇〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

発売所

東京都高輪局区内三田綱町一番地
慶 應 通 信
振替口座番号 東京一五五四九七